

●壁面緑化のメンテナンス表

点検項目		作業項目	別途有償作業	Grade1	Grade2	Grade3			
植栽の管理	植栽状況の管理	植付植栽以外の雑草の生育がないか	除草	年2回	年4~6回	年12回			
		植物の生育不良が起きていないか	施肥				補植等		
		枯損植物が発生していないか	撤去（軽微の場合）				撤去、補植等		
		植物が過繁茂していないか	剪定						
		病害虫が発生していないか					薬剤散布		
		土壌の飛散・流出等はないか					土壌充填		
		その他異常はないか							
緑化施設の管理	排水口	落葉、泥、土壌の堆積がないか	除去清掃	水やりの頻度 春・夏・秋 週2~3回 冬 週1~2回 水やりの程度 自動灌水で30分間					
		灌水パイプに破損や詰まりがないか	フラッシュバルブ点検						
	灌水施設の管理	自動灌水	電磁弁は適切に作動しているか				試験作動	交換等	
			フィルターや逆止弁の異常はないか				試験作動		
			タイマーは適切作動しているか				試験作動		
			電池、電源に異常はないか				試験作動		
		手動	灌水量、時間に問題はないか				試験作動、調整		交換等
			散水栓の給水に問題はないか				試験作動		
			散水量、方法に問題はないか				ヒアリングによる		

※水遣り、点検・作業回数等は目安となります。設置環境や気象条件、施工面積などで内容、回数には多少の変動があります。

●施工事例



ヘデラとスイカズラ(花)による壁面緑化
面で花を咲かすには春~夏(約半年間)にかけて月2回以上の剪定が必要です。



ヘデラ・カナリエンシスによる壁面緑化
植付け後3年経過した写真になります。

田島ルーフィング株式会社
http://www.tajima.jp
営業開発部 TEL 03-6837-8910
環境開発課緑化推進グループ TEL 03-6837-8950

田島緑化プラス株式会社
http://www.tajima-ryokkaplus.jp
〒120-0046 東京都足立区小台1-3-1
TEL 03-5902-5160 FAX 03-5902-5170

HPからCADデータをダウンロードできます。
<http://www.tajima-ryokkaplus.jp/document/cad.shtml>



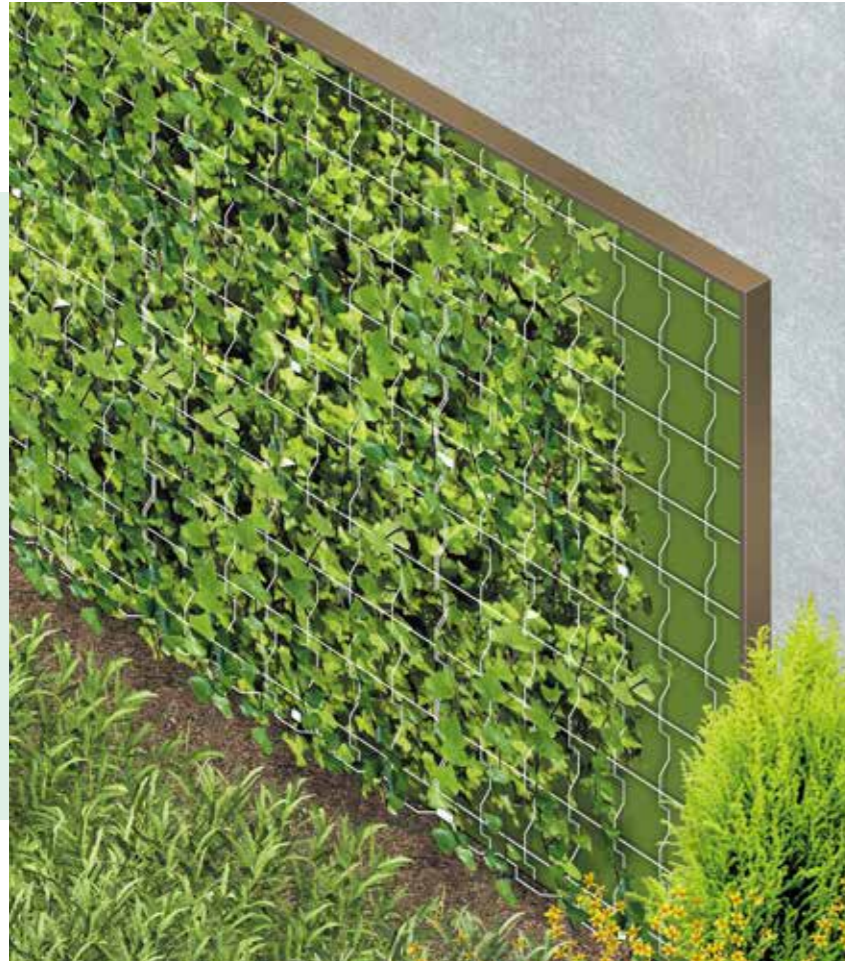
GREEN WALL

壁面緑化カタログ

Story

FD-K・YF

FD-K・YF ヤシ繊維付SUSメッシュ直付型



ヤシ繊維マットと立体金網を
一体化させた
壁面緑化基盤システムです。

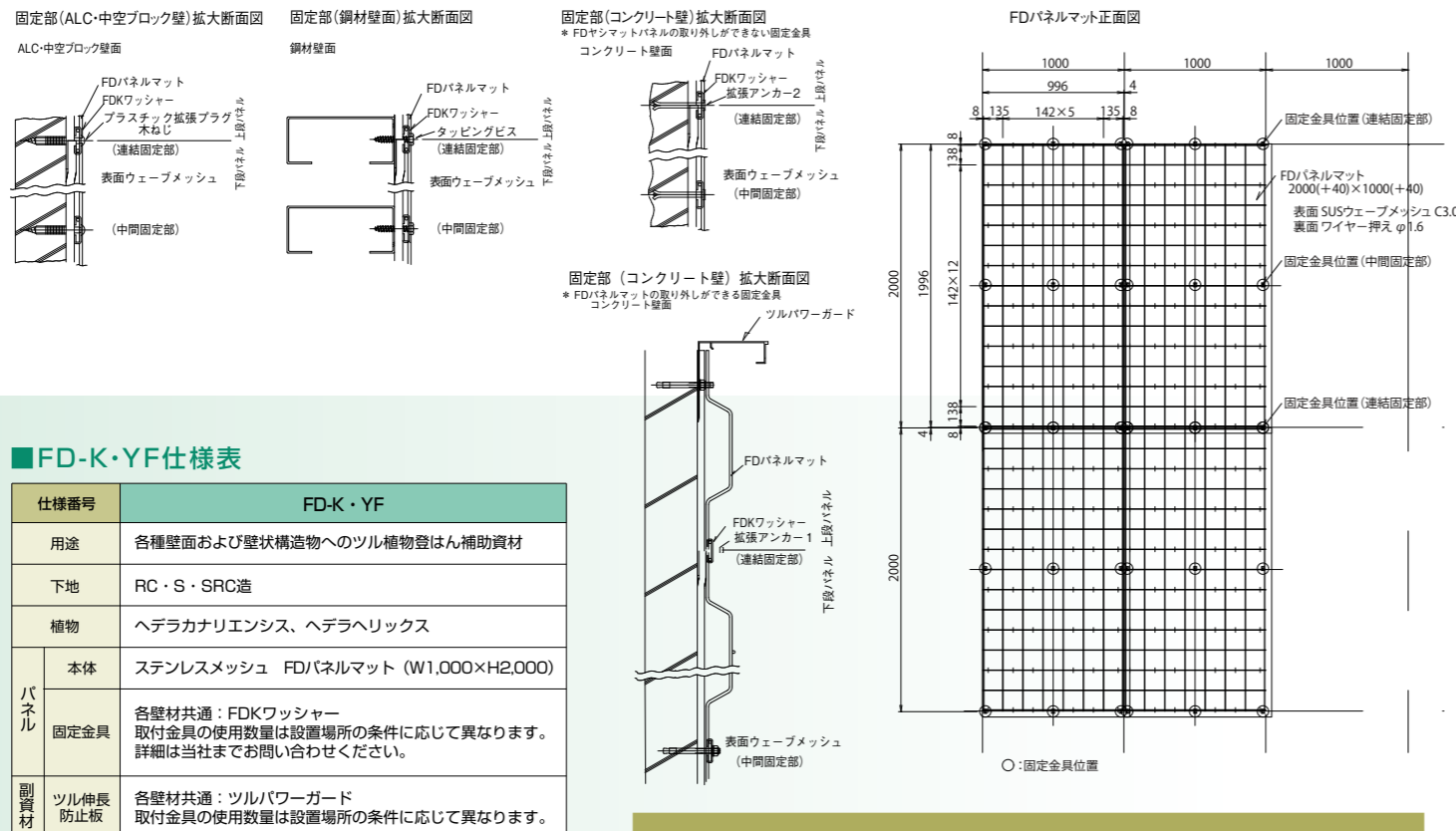
- 難燃性耐久性のあるヤシ繊維による登ハンマットと立体金網が一体化。
- 曲面にも対応可能です。
- さざまな植物に対応可能です。
- ツルパワーガードによる植物のコントロール。

★標準品種
ヘデラ・カナリエンシス ヘデラ・ヘリックス

■注意事項

- ・植物は地面に植付けるものとしてご計画ください。
- ・人工地盤上に設置する場合は、大型プランター及び自動灌水装置の採用をお奨め致します。
- ・高所作業においては、仮設足場や高所作業車が必要です。
- ・パネルを水に濡らすと登ハンマットがたわみ、施工精度が低下しますのでご注意ください。

●構造・断面図



■FD-K・YF仕様表

仕様番号	FD-K・YF	
用途	各種壁面および壁状構造物へのツル植物登はん補助資材	
下地	RC・S・SRC造	
植物	ヘデラカナリエンシス、ヘデラヘリックス	
パネル	本体	ステンレスメッシュ FDパネルマット (W1,000×H2,000)
	固定金具	各壁材共通: FDKワッシャー 取付金具の使用数量は設置場所の条件に応じて異なります。 詳細は当社までお問い合わせください。
副資材	ツル伸長防止板	各壁材共通: ツルパワーガード 取付金具の使用数量は設置場所の条件に応じて異なります。

●壁面緑化システム標準品種

性 状	付着根タイプ			巻つるタイプ		
	常 緑			落 葉		
品 種	ヘデラ・カナリエンシス 	ヘデラ・ヘリックス 	ノウゼンカズラ 	ビクノニア 	ムベ 	カロライナジャスミン
耐寒性	○	○	○	○	○	○
耐暑性	○	○	○	○	○	○
植栽地域	東北以南	北海道南部以南	東北以南	東北以南	関東以南	関東以南
観 賞	観葉(1年中)	観葉(1年中)	花(7~9月) 観葉(4~10月)	花(5~6月)	花(4~5月)	花(4~5月)
年生長量	1.0~3.0m	1.0~3.0m	3.0m以上	3.0m以上	3.0m以上	3.0m以上
生育条件	陽~陰	陽~半陰	陽~半陽	陽~半陽	陽~陰	陽~半陽

※ ○:強い △:普通 ×:弱い
※ 巻つるタイプは生長が早い反面、下葉が落ち易く疎面となりがちなため、ヘデラ類などの付着根タイプと組合せて植付ける事緑比率をコントロールします。
※ 年生長量、剪定管理は目安となります。現場の環境などにより植物の生長は変わりますのであくまで参考値としてください。

●壁面緑化システム専用部材

FDパネルマット



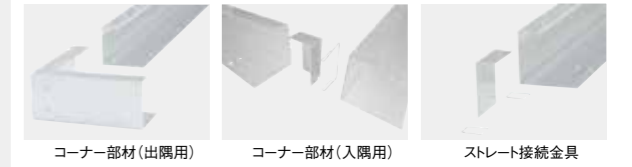
難燃性耐久性のあるヤシ繊維マットと立体金網を一体化させた、つる植物の登はん補助資材です。
各種壁面におよび壁上構造物に、直接取り付けます。

規格
材質: ステンレスメッシュ+ヤシ繊維マット(難燃性)
W1,000×H2,000/枚
約4.2kg/枚

ツルパワーガード



返し付きの金属板により、つる植物の伸長方向をコントロールする資材です。
換気口や窓周りに取り付けすることで、つる植物の剪定管理を省力化することが可能です。



規格
材質: アルミ(表面アルマイト処理)
本体(TG-200AL) 40/110×100×L2,000mm t1.8/2.3mm 重量: 約2.5kg
コーナー部材(TG-コーナーAL) 出隅用 40/110×100×(240+240)mm
ストレート接続金具(TG-ストレートコーナーAL) 留めピン2個付

※ 製品仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。
※ コンクリート、ALC、中空ブロックなど壁材により取付方法がそれぞれ異なります。
※ その他の規格、材質でも製造可能です。ご相談ください。

●壁面緑化システム施工手順

- 基準線の墨出し
- 下穴を空け、アンカーを打込む
(ツルパワーガード固定用)
- ツルパワーガードをコーナー部を取付、ナット締めする
- コーナー部と同様に本体を取付
ナット締めして固定する
- FDパネルマットを最上段から設置する
- FDKワッシャーを付けた状態で
下穴を空け、アンカーを打込む
- ナット締めしてパネルを固定
(1枚のパネルに付き9箇所固定)
- パネル取付終了後、植栽する

施工約3年後